

保育所の入所申し込み 新規を受け付けます



町では平成18年4月からの入所希望者申請を受け付けます。

受付期間 12月7日(水)9時～16時、8日(木)・9日(金)9時～12時

予備日 12月10日(土)9時～12時

場所 役場3階第3会議室
(予備日は中央保育所内)

申し込みに必要な物

- ①入所申請書
- ②勤務・内職証明書等、日中に保育できないことを証明する書類

③源泉徴収票または確定申告書の写し(平成17年分)

④印鑑

※①・②の用紙は、健康生活課にあります。

※③の源泉徴収票は1月31日まで。確定申告書は3月15日まで。(提出期限厳守)

＊保育士によるお子様面接を行いますので、必ずお子様同伴にてお越しください。

入所基準

- ・保護者が日中居宅外で労働することを常態としていること
- ・保護者が日中居宅内で家事以外の労働をすることを常態としていること
- ・子どもの母親が妊娠中、または、出産後間がないこと
- ・保護者が病気やけが、または心身に障害がある場合
- ・保護者が病人や心身に障害がある者の親族を常時介護している場合
- ・災害を受けた世帯で保育ができない場合
- ・※常態とは、1日4時間以上(昼休みを除く実労時間)かつ週4日以上保育に欠けること。

＊保護者が保育できなくても、家庭に保育できる人がいる場合は、入所の対象になりません。

＊中途入所は、随時受け付けます。

(毎月1日～15日受付)

定員

北保育所	75名
中央保育所	70名
南保育所	60名

なお、定員を超えた場合は選考になります。

保育時間

平日 8時30分～16時30分
(時間外保育7時30分～8時30分・16時30分～18時30分)

土曜日 8時30分～12時30分
(時間外保育7時30分～8時30分、12時30分～13時)

保育年齢

北・中央保育所は6か月児から、南保育所は8か月児から、それぞれ小学校就学前まで

保育料

保護者の所得状況や保育年齢により決定

健康生活課 2144

男女共同参画社会 をめざして



11月12日から25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

平成13年に「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(ＤＶ防止法)」が制定され、平成16年12月には改正法が施行されました。

配偶者からの暴力は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であり、被害者は多くの場合女性です。

そこで、全国人権擁護委員

人権擁護委員に

小林 伸子氏(栄北)



人権擁護委員に小林伸子氏が、平成17年10月1日付で法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員は、人権侵害の問題等の相談に応じます。

町では人権相談を開催していますので、ぜひご利用ください。

人権推進課 2219

連合会では、「女性のホットライン」を全国一斉に開設します。これは、DVやセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐる各種の人権問題に関する相談を電話でお受けするものです。

相談は無料、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

※DV: Domestic Violence
(家庭内暴力)

開設日 11月20日(日)

相談時間 10時～17時

電話番号 048-863-6241(通常相談 月～金曜、9時～16時)

町では、毎月第2水曜に女性相談を開設しています。こちらもぜひご利用ください。

人権推進課 2219

(全国統一防火標語)

あなたです
火のあるくらしの
見はり役

秋季火災予防運動 (11月9日～15日)

火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、さらに、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的として実施します。

●防火の一口メモ

建物火災で、たばこの火が火災原因の上位となっております。火のついたたばこが敷物の上に落ちたり、吸い殻をごみ箱に捨てたことが原因で火災になることがあります。

灰皿に水を入れて確実に消し、また、吸い殻はこまめに捨てるようにしましょう。

☎ 消防本部 ☎ 722-8111



▲男子優勝チーム



▲女子優勝チーム



▲個人優秀選手賞受賞のみなさん

第14回 伊奈町屋内 消火栓操法大会

10月13日 消防署訓練場

この大会は、町内事業所の防火意識の向上を目的として開かれ、11事業所、男子11チーム、女子4チームが参加し、日頃の訓練成果を力一杯披露しました。

結果は次のとおりです。(敬称略)

(男子の部)

優勝 リンテック(株)伊奈テクノロジーセンター

準優勝 (株)ショーライト

第3位 大日建材工業(株)

個人優秀選手賞

指揮者 やまがた まさお 山縣正雄(埼玉県立精神保健福祉センター)

1番員 いいじま こうすけ 飯島広介(埼玉県立精神保健福祉センター)

2番員 さわ なか たかひろ 澤中貴大(大日建材工業(株))

(女子の部)

優勝 伊奈町役場

準優勝 大日本インキ化学工業(株)

第3位 埼玉県立精神医療センター

個人優秀選手賞

指揮者 こばやし すみこ 小林薫子(伊奈町役場)

1番員 さいとう さゆり 斉藤さゆり(伊奈町役場)

2番員 ほそだ ふみこ 細田富美子(伊奈町役場)

ケイトの “What's on”



No.2 Ireland (アイルランド)

Hello again everyone. Let me tell you a bit about Ireland. Ireland is a small country, of less than 6 million people, situated in Western Europe. The island is divided up into two countries: the Republic of Ireland, and Northern Ireland, which is part of the UK. My hometown is in county Tyrone, in Northern Ireland. It is situated on the border with the Republic, and is called Strabane. However, for 6 years before moving to Japan, I lived in Belfast, the capital city of Northern Ireland. The capital city of the Republic of Ireland is called Dublin. Dublin, Belfast, and other cities in Ireland are bustling and fun places to live, but the more typical image of Ireland is of the countryside, and small villages and sleepy towns.

Ireland is a beautiful island, and is often referred to as “The Emerald Isle”. This is because the landscape is predominantly green: fields as far as the eye can see. It is known for its breathtaking scenery, historical buildings, and friendly people. Some of the most beautiful landscapes in the world are in Ireland: white beaches, rolling hills, and evergreen forests. If you like to be surrounded by nature, and to live a quiet life, then Ireland is the perfect place to live.

みなさん、こんにちは。アイルランドについて少しご紹介させていただきます。アイルランドは、人口6百万人からなる小さな国で、西ヨーロッパに位置しています。アイルランドというこの島は、アイルランド共和国とイギリスの一部である北アイルランドという2つの国から成っています。私の故郷は北アイルランドにあるティロン州です。ティロンはアイルランド共和国との国境に位置し、ストラバンと呼ばれています。来日する6年前は北アイルランドの首都、ベルファストに住んでいました。アイルランド共和国の首都はダブリンです。アイルランドにあるこれらダブリン、ベルファスト、そしてその他の都市は、活動的で都会的な生活を楽しめる場所ですが、アイルランドといえばやはり、田舎で、小さい村から成り、とても静かな町といった典型的なイメージの方が、島をよく表しているでしょう。

アイルランドは美しい島で、しばしば「エメラルド島」と呼ばれることがあります。この理由としては、風景が見渡す限りの畑により緑一色に染まるからです。また、アイルランドは歴史的な建物があり、そこに住む人々の人柄も親しみやすいということはよく知られていることでしょう。白浜、丘陵、そして常緑樹の広がる森など、アイルランドには世界的にも美しいとされる風景がいくつかあります。自然に囲まれ、静かな生活をしてみたいのであれば、アイルランドはそんな条件を満たしてくれるぴったりの国ではないでしょうか。

※ケイトへのお問い合わせは、教育委員会学校教育課☎2532へ